

“maiko trio”

maiko 2 days

maiko violin

伊藤志宏 piano

伊東佑季 contrabass

2026 05月04日 (祝月)

開場 16:30

開演 17:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

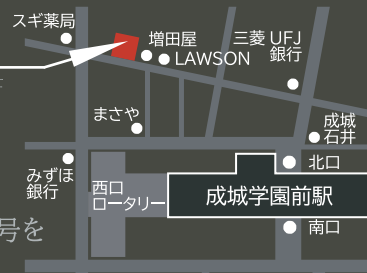
CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊藤志宏

五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。大学入学の頃よりセロニアスモンクのCDを聞いてジャズに興味を持ち独学でジャズピアノを始め、23歳頃からプロ活動を開始。特に変則形態における演奏には定評があり。ソロピアノ、トリオシンクレティア、audace、3 cello variation、Symposium Ensemble など多彩な編成で独自の音楽活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられ演奏以外に映画音楽の作曲なども手がけている。これまでの8枚のリーダー作を発表。近年の作品としては2025年6月トリオシンクレティアの2nd album「隠された寓話」を発表(8枚目のリーダー作)。益々の奇想的活動に注目が寄せられる。

公式サイト

<https://www.shikoupf.com/>

maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏に師事。アシスタントを務めながらジャズ・バイオリンの研さんに励みつつ、2001年からの8年間で2,000回を超える圧倒的な数のライブパフォーマンスを行い、独自のジャズスタイルを確立する。第19回浅草Jazzコンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年横濱ジャズブルムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。ジャズをベースに幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。2015年5月、伴奏者のいない完全なソロバイオリンのライブを敢行、以降ライフワークとして取り組んでいる。

伊東佑季

北海道旭川市出身。JMIA ジュニアジャズオーケストラとの出会いをきっかけにジャズを始める。同バンドのメンバーとしてチックコリアやエドシグベン等との共演を果たす。洗足学園音楽大学入学後、Berklee College of MusicのWorld Scholarship Auditionを受け、全額奨学金を受賞し渡米。卒業後、NYを拠点に活動。日本にも来日したNYを拠点に活動するバンド“BANDA MAGDA”のベーシストとしても活動していた。帰国後は都内を中心に活動。現在は、栗林すみれトリオ、土屋絢子(vo)・津嘉山梢(pf)とのトリオ“ことば”、山本玲子(vib)とのデュオユニット“te-te”等のバンドを中心に活動。トランペッターの高澤綾とも頻りに双頭リーダー企画を行なっている。また、自身でもビックバンドのライブを企画するなどリーダーとしての活動も積極的に行なっている。ジャズベーシストとしての活動以外にも、作編曲家として幅広いジャンルの音楽を提供しており、ジャズだけにとらわれない作品作りにも力を入れている。また、吹奏楽や学生ビックバンドの指導を行うなど後進の指導にも力を入れている。